



平成29年4月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年3月10日

上場会社名 株式会社トーシン
 コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 信文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 江本 健一

TEL 052-262-1122

四半期報告書提出予定日 平成29年3月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第3四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第3四半期	19,696	0.4	383	14.7	344	8.5	228	13.1
28年4月期第3四半期	19,625	2.1	449	224.7	376	280.2	262	

(注) 包括利益 29年4月期第3四半期 230百万円 (1.5%) 28年4月期第3四半期 227百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第3四半期	36.11	
28年4月期第3四半期	41.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年4月期第3四半期	17,719	3,374	18.6	520.42
28年4月期	16,454	3,245	19.4	504.00

(参考) 自己資本 29年4月期第3四半期 3,289百万円 28年4月期 3,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期		10.00		10.00	20.00
29年4月期		10.00			
29年4月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,152	11.4	578	7.7	503	18.6	321	13.5	50.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期3Q	6,388,740 株	28年4月期	6,388,740 株
期末自己株式数	29年4月期3Q	67,420 株	28年4月期	66,890 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年4月期3Q	6,321,621 株	28年4月期3Q	6,322,173 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績に記載されている業績の見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、添付資料P.2「当期決算に関する定性情報(3)連結業績予想に関する定期的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年5月1日～平成29年1月31日)におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善等を背景として、全体では穏やかな回復基調ではあったものの、米国大統領の交代や英国のEU(欧州連合)からの離脱決定等、海外経済の不確実性が国内に与える影響が懸念されております。

このような経済状況のもと、当社は、子会社における新規テナントビルの購入、既存テナントビル及びマンションの入居者募集を行っております。また、携帯ショップやゴルフ場でイベントを開催し、販売実績の向上及び収益確保に努めております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高196億96百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益3億83百万円(前年同期比14.7%減)、経常利益3億44百万円(前年同期比8.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億28百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(移動体通信関連事業)

携帯電話業界におきましては、携帯電話の加入件数が平成28年12月末現在で1億6,070万台に達しました(「電気通信事業者協会」より)。携帯端末やネットワーク、料金体系での通信事業者間の差別化がなくなり、電気や物販といったライフデザインへの進出が始まっております。

このような環境の中、当社グループは、店舗近隣への営業活動による集客力の強化、顧客満足度の向上に努めてまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は185億11百万円(前年同期比0.2%増)、セグメント利益は5億6百万円(前年同期比2.6%減)となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、景気の回復基調を背景に地価上昇による改善傾向が見られ、市場は底堅く推移しております。当社グループにおきましては、子会社での新規テナントビルの購入や既存テナントビル及びマンションの入居者募集を行うと共に市場の変化を敏感に読み取りながら、的確な対応を進めております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は2億33百万円(前年同期比33.1%増)、セグメント利益は96百万円(前年同期比16.8%増)となりました。

(リゾート事業)

ゴルフ業界は、若手からベテランに至るまで幅広いプロゴルファーの活躍により、ゴルフ人気が幅広く波及しており、ゴルフが世代を超えて老若男女問わず親しみやすいスポーツとして捉えられるようになっております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービス向上に努め、ゴルファーの快適なプレー環境をサポートすることで、集客力の強化に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は9億29百万円(前年同期比1.5%減)、セグメント利益は1億46百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

(その他)

飲料水の販売やオリジナルゴルフ用品の販売、ゴルフレッスン施設、太陽光発電事業等を行っております。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の変動状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、177億19百万円となり、前連結会計年度末と比べて12億65百万円の増加となりました。これは主に、建物及び構築物、土地の増加によるものであります。

負債は143億45百万円となり、前連結会計年度末と比べて11億36百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものであります。

純資産は、33億74百万円となり、前連結会計年度末と比べて1億28百万円の増加となり、自己資本比率は18.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月10日に発表いたしました平成28年4月期決算短信に記載の「平成29年4月期の連結業績予想」より変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,181,840	2,823,275
売掛金	2,819,658	2,949,532
商品及び製品	576,991	669,330
原材料及び貯蔵品	15,297	13,241
その他	108,995	122,991
流動資産合計	6,702,783	6,578,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,147,939	4,320,676
減価償却累計額	△1,213,595	△1,254,904
建物及び構築物(純額)	1,934,344	3,065,772
土地	6,446,211	7,279,158
その他	1,120,778	625,251
減価償却累計額	△287,865	△338,267
その他(純額)	832,913	286,983
有形固定資産合計	9,213,469	10,631,914
無形固定資産	154,221	152,493
投資その他の資産	382,505	356,594
固定資産合計	9,750,196	11,141,002
繰延資産	1,311	383
資産合計	16,454,292	17,719,757

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,685,301	2,785,859
短期借入金	3,100,000	3,250,000
1年内返済予定の長期借入金	795,507	728,662
1年内償還予定の社債	40,000	220,000
未払法人税等	93,399	91,745
賞与引当金	50,000	26,499
その他	676,550	532,191
流動負債合計	7,440,757	7,634,958
固定負債		
社債	200,000	—
長期借入金	5,038,094	6,035,944
退職給付に係る負債	14,627	20,016
資産除去債務	40,887	29,656
その他	474,485	624,816
固定負債合計	5,768,094	6,710,432
負債合計	13,208,852	14,345,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,858	693,858
資本剰余金	832,377	832,369
利益剰余金	1,692,436	1,794,334
自己株式	△46,885	△47,167
株主資本合計	3,171,787	3,273,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,467	16,373
その他の包括利益累計額合計	14,467	16,373
新株予約権	59,184	83,156
非支配株主持分	—	1,440
純資産合計	3,245,439	3,374,366
負債純資産合計	16,454,292	17,719,757

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
売上高	19,625,743	19,696,134
売上原価	17,119,840	17,236,232
売上総利益	2,505,903	2,459,901
販売費及び一般管理費	2,056,297	2,076,370
営業利益	449,605	383,530
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,161	1,077
受取保険金	—	9,993
デリバティブ評価益	—	15,431
貸倒引当金戻入額	161	—
その他	31,038	14,735
営業外収益合計	32,360	41,237
営業外費用		
支払利息	81,355	80,560
その他	24,289	5
営業外費用合計	105,645	80,565
経常利益	376,320	344,202
特別利益		
固定資産売却益	92	25,273
投資有価証券売却益	53,360	—
新株予約権戻入益	—	190
特別利益合計	53,453	25,463
特別損失		
固定資産売却損	—	677
固定資産除却損	6,822	—
特別損失合計	6,822	677
税金等調整前四半期純利益	422,951	368,988
法人税、住民税及び事業税	70,014	133,790
法人税等調整額	90,168	6,425
法人税等合計	160,182	140,216
四半期純利益	262,768	228,772
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	440
親会社株主に帰属する四半期純利益	262,768	228,332

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
四半期純利益	262,768	228,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,408	1,905
その他の包括利益合計	△35,408	1,905
四半期包括利益	227,360	230,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,360	230,238
非支配株主に係る四半期包括利益	—	440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至 平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,474,823	175,232	944,101	19,594,156	31,587	19,625,743
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,474,823	175,232	944,101	19,594,156	31,587	19,625,743
セグメント利益	520,271	82,448	182,039	784,759	△9,339	775,420

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水の販売、オリジナルグッズ用品の販売、ゴルフレッスン施設収入、太陽光発電収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	784,759
「その他」の区分の利益	△9,339
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△399,099
四半期連結損益計算書の経常利益	376,320

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年5月1日至平成29年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,511,068	233,166	929,697	19,673,932	22,201	19,696,134
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,511,068	233,166	929,697	19,673,932	22,201	19,696,134
セグメント利益	506,501	96,275	146,245	749,022	△6,681	742,340

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水の販売、オリジナルグッズ用品の販売、ゴルフレッスン施設収入、太陽光売電収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	749,022
「その他」の区分の利益	△6,681
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△398,138
四半期連結損益計算書の経常利益	344,202

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。